

2013 SAT.
5/11 16:00~18:15

中国四国地区生物系三学会 公開講演会

使って守る生物多様性

松井宏光 (松山東雲短期大学)

棚田の多様な植物と利用の知恵



白川勝信 (芸北高原の自然館)

火入れが守る草原の生物多様性と地域文化



大田直友・大塚弘之 (沖洲海浜楽しむ会)

ルイスハンミョウと共存する浜—人工海浜での新たな利用と仕組み



「生物を守る」というと、その場を囲い込んで「寄らず・触れず」にしてしまうと思われがち。しかし、多くの生物は、人の利用によって生まれ、守られてきました。そして、地域社会には、生物の利用の仕方についての知恵としくみがあります。多様な生物を賢く使って、地域の活性化に役立てていこうとする取り組みも、各地で始まっています。「賢い利用によって守られる生物の多様性」、その具体例を紹介します。

日時 2013年5月11日(土) 16:00~18:15

会場 徳島大学工学部
共通講義棟6階 創世学習スタジオ

主催 中国四国地区生物系三学会合同大会(徳島大会) 実行委員会
日本動物学会中国・四国支部会、中国四国植物学会、日本生態学会中国四国地区会

共催 徳島大学環境防災研究センター、生物多様性とくしま会議

後援(予定) 徳島県、徳島新聞社、日本放送協会徳島放送局、中国四国地方環境事務所、
四国環境パートナーシップオフィス